

愛知から未来を貼る。 次世代型太陽電池、始動。

ペロブスカイト 太陽電池PSC Perovskite Solar Cells

薄いシート状の太陽電池で、従来のシリコン系太陽電池と比べて軽量で柔軟性に優れているため、次世代型の太陽光発電として注目されています。

ヨウ素の
国際シェア

2^{*}位

1位はチリ

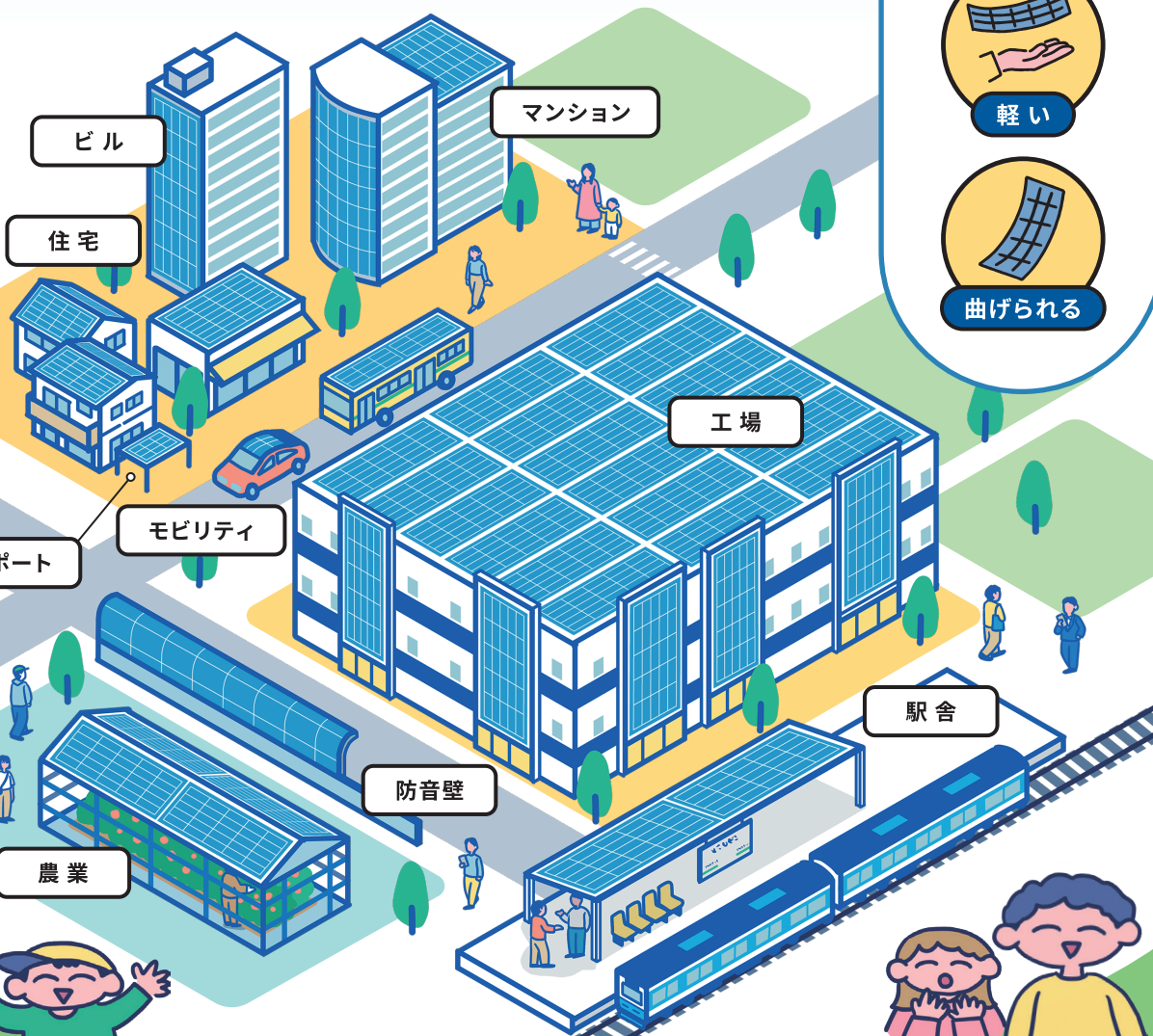
*出典
(株)合同資源HP

国産資源を活かし、環境負荷を抑えるPSC

PSCは日本で開発された次世代型の太陽電池で、主原料はヨウ素です。

日本はヨウ素の世界有数の産出国で、国内調達が可能なのが強みとなります。供給安定に加え、製造時のCO2の排出量が少ないこともメリットのひとつです。

身近な場所が、発電スペースに。



PSC

の特徴



薄い



軽い

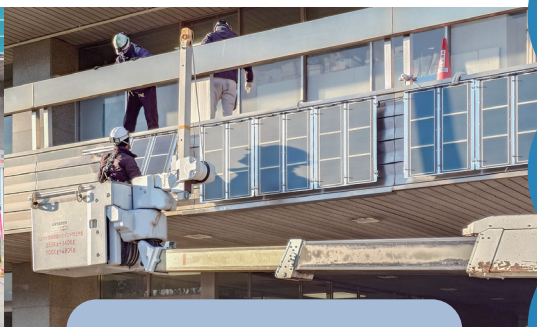


曲げられる

愛知県ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクト

愛知県では、PSCの実証導入と、全国に先駆けた普及モデルの確立を進めています！

実証事業が進んでいます



- 実証概要 -

- 実証期間
2026年2月から2028年2月頃まで（予定）
- 設置数
ペロブスカイト太陽電池パネル 30枚
- 設置場所
愛知県庁西庁舎2階バルコニー
- 検証項目
発電量、発電効率、経年変化等

愛知県庁西庁舎でペロブスカイト太陽電池実証を開始

愛知県では、2050年カーボンニュートラルを実現するため、2021年から全国の民間企業等を対象に、革新的・独創的な脱炭素プロジェクトのアイデアを募集するとともに、提案されたアイデアの中から、事業化すべきプロジェクトを学識者からなる「あいちカーボンニュートラル戦略

会議」で選定し、事業化の支援を行っています。2026年2月、「ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクト」の事業化を支援するため、愛知県庁西庁舎にペロブスカイト太陽電池を設置（県内公共建築物では初）し、発電量や発電効率等を検証する実証事業を開始しました。

あいちペロブスカイト太陽電池推進協議会を設立しました



ペロブスカイト太陽電池（PSC）を社会に実装していくために、様々な企業、団体、市町村等が参画して協議会を立ち上げました。実証導入やモデルケースづくりを通して、普及に向けた課題解決を進めます。

サプライチェーンを構築し
PSC導入を
積極的に進めます！

全国一のモノづくり県、事業集積地である愛知県の強みを活かし、工場や商業施設等へのPSC導入を積極的に進め、再生可能エネルギーの導入拡大、カーボンニュートラルの実現を目指します。

愛知から全国へ、次世代型太陽電池のモデルを

協議会の概要

115
団体

（2026年3月末時点）



協議会では、県内施設におけるPSCの実証導入を進め、効果検証を行います。あわせて社会実装に向けて各種調査や課題整理を実施し、普及拡大に向けた解決策を検討します。



提案企業の主な役割

AISIN

株式会社アイシン

PSC製造、普及に関する各種検討



愛知県の推進協議会に参加いただいている皆様と一緒に、新規事業挑戦の様々な課題を乗り越えていきます！

E-VC事業戦略部
主幹 小林 大之さん



中部電力ミライズ

中部電力ミライズ
株式会社

地域内の情報提供、
PSC普及拡大に向けた
各種検討



PSCの最適な活用方法の検討を進め、地域企業の皆さまと、愛知発の脱炭素および産業活性化に貢献します！

法人営業本部
再生可能エネルギーサービス開発部
部長代理 村田 祐一さん



関西電力

power with heart

関西電力株式会社

PSC普及拡大に向けた各種検討



PSCの特性を活かした設置方法を実証し、その強みを活かして再生可能エネルギーの更なる拡大に貢献していきます！

ソリューション本部 法人ソリューショングループ
副長 丸本 健人さん

カーボンニュートラル社会を
一緒に目指しましょう！



お問い合わせ先

愛知県環境局地球温暖化対策課

〒460-8501名古屋市中区三の丸3-1-2

Tel.052-954-6887

✉ ondanka@pref.aichi.lg.jp

